

能登地震の跡を歩いた
人々は自分を奮い立たせる
術をさがしておられる



一般財団法人 日本退職公務員連盟
〒113-0034 東京都文京区湯島4-12-3
☎03(3822)1216 FAX03(3824)7779
https://nikkoren.net/
E-mail: yushima@nikkoren.info
6月号 毎月25日発行

シリーズ「年金だより」第1回
公的年金の役割と年金の給付の示し方

前号に続き次期公的年金制度改正の主な検討事項について、審議会での議論等について解説します。

まず、総論的事項のうち、「公的年金の役割」についてです。これは、今回の改正に当たって、改めて公的年金の役割について議論をし、共通認識の下で各改正事項についての検討を始めるという趣旨だと思えます。

公的年金制度は、昭和17年に厚生年金保険の前身である労働者年金保険が創設されたことに続き、昭和36年には国民年金制度の創設により、国民皆年金が実現し発展してきました。創設から80有余年の間に、社会経済や労働環境の変化は極めて大きなものがありま

す。こうした変化に対応する公的年金制度の役割をどう考え、どう改正に結びつけていくかが問われています。今日、高齢者の生活において公的年金の果たす役割は、極めて大きいものがあります。2022年の国民生活基礎調査によれば、公的年金だけで生活している人が、44・8%となっています。それだけ公的年金の役割が大きくなっているという証左です。かつては親と同居し自分で親を養っていたものが、経済成長の過程で、親と別居して都会等で働く人が多くなったため、自分で親を養うことが難しくなっているといま

こうした社会の変化の中で、公的年金は子から親への仕送りを社会化したものになっていきました。この社会的扶養の仕組みは、今後もしっかり守っていく必要があります。一方で、年金の財源は現役世代の保険料負担と積立金の運用益や国庫負担によるものですから、親である高齢者にとって、子である現役世代の負担への理解も気になります。そのため、今回の検討事項について、関係者の英知を集め、保険料を納めて年金制度を支える現役世代の理解が得られる内容とするなど、よりよい制度の構築に努めてもらいたいと思います。



とは難しい」との意見が出されています。しかし、「昨今共働き世帯や単身世帯が増加する中、多様なライフスタイルを想定したパターンを提示、広報することやそれに基づいて政策を構築することも必要なことではないか」という意見も出されています。

このことは、日公連の要望書においても、片働き世帯、つまり、夫が働き妻は専業主婦の形を標準的な世帯として示してきました。従って、年金の構成は、夫と妻の2人分の基礎年金と夫に支給される厚生年金(報酬比例部分)とに分かれています。この示し方は、厚労省社会保障審議会年金部会での議論でも、「年金の給付水準を把握する指標として長年使用され、経年的な推移を把握する上で今後も意義のある指標と考えられるため、変更すること

とは難しい」との意見が出されています。しかし、「昨今共働き世帯や単身世帯が増加する中、多様なライフスタイルを想定したパターンを提示、広報することやそれに基づいて政策を構築することも必要なことではないか」という意見も出されています。

このことは、日公連の要望書においても、片働き世帯、つまり、夫が働き妻は専業主婦の形を標準的な世帯として示してきました。従って、年金の構成は、夫と妻の2人分の基礎年金と夫に支給される厚生年金(報酬比例部分)とに分かれています。この示し方は、厚労省社会保障審議会年金部会での議論でも、「年金の給付水準を把握する指標として長年使用され、経年的な推移を把握する上で今後も意義のある指標と考えられるため、変更すること

このことは、日公連の要望書においても、片働き世帯、つまり、夫が働き妻は専業主婦の形を標準的な世帯として示してきました。従って、年金の構成は、夫と妻の2人分の基礎年金と夫に支給される厚生年金(報酬比例部分)とに分かれています。この示し方は、厚労省社会保障審議会年金部会での議論でも、「年金の給付水準を把握する指標として長年使用され、経年的な推移を把握する上で今後も意義のある指標と考えられるため、変更すること

理事会・第220回評議員会の開催

5月14日(火)東京ガーデンパレスで理事会・第220回評議員会が開催された。

令和5年度事業報告書(案)、令和5年度決算報告書(案)が提案された。

評議員会では、補欠評議員並びに理事・監事が選任された。(氏名等詳細は次号掲載)

令和6年度伝文文化親子教室事業の採択状況 事務局から報告

令和6年度の要望事項 室井社会保険対策委員長から報告

令和6年度の要望事項 室井社会保険対策委員長から報告



コロナの影響もなくなって、新年度が始まり、各退公連、様々な団体や自治体等で、数年ぶりに関係者一同が顔を合わせての総会が開催されたことだろう。

学校のPTAを始めとして地域の子供会や各種親の会、さらには自治会等、組織への未加入者が増加し、休止や廃止が相次いでいると聞く。コロナ禍等により地域コミュニティの崩壊が至る所で加速度的に起きて、災害時や日常生活、交流の中の助け合いの危機を感じている。●折しもこの原稿の執筆中に近所の女性から私に「溝にはまって起き上がれないから助けてほしい」と携帯電話で連絡してきた。大急ぎで駆けつけ救急車を呼び、病院に搬送してもらった。幸い軽い処置で帰宅できた。●この方とは地域のボランティア団体で一緒に活動してきたので咄嗟に私の名前が浮かび助けを求めたと言った。●この出来事は、私自身、人と繋がること、組織に属することの意義を改めて思い知るよい機会となった。

吉例顔見世大歌舞伎鑑賞のご案内
コロナ禍で中断しておりました歌舞伎鑑賞会を再開いたします。詳細をお知らせします。

令和5年度決算報告書

収入の部	
1. 分担金収入	45,404,150
2. 広告料収入	2,642,278
3. 雑収入	8,090,702
4. 新聞寄付金	2,601,000
(収入合計)	58,738,130
支出の部	
1. 事業費	49,564,637
2. 管理費	5,443,014
(支出合計)	55,007,651
正味財産増減額	3,730,479

(R・N)

退職公務員会員様向け
団体傷害保険は

ご加入年齢制限なし

健康の告知なし

5%団体割引適用

団体傷害保険のご案内

団体総合生活補償保険(標準型)
申込期間: 2024年7月1日~2024年11月30日
保険期間: 2025年1月1日午後4時~2026年1月1日午後4時
お申込みは下記のフリーダイヤルにご連絡ください

0120-216-226

(代理店・扱者) 三井住友トラスト・ライフパートナーズ株式会社
本店営業部 東京都千代田区神田錦町3-11-1
FAX: 03-3233-6754
(引受保険会社) 三井住友海上火災保険株式会社
金融法人第二部 営業第一課 東京都千代田区神田駿河台3-11-1
TEL: 03-3259-6631

基本補償金額	保険料 (年間保険料)
●入院中の手術: 30,000円 ●入院中以外の手術: 15,000円 ●ケガで入院: 3,000円(1日あたり) ●ケガで通院: 1,500円(1日あたり) ●ケガで死亡: 300万円 ●ケガによる後遺障害: 12万円~300万円	Aプラン本人型 (職種級別A) 12,240円 (1年間) Bプラン夫婦型 (職種級別A) 22,650円 (1年間)

オプション補償のプラン(基本補償に付加します)

階段でのケガ	補償金額	保険料 (年間保険料)
日常生活の損害	1億円限度	1,540円
携行品の損害	30万円限度 (免責3,000円)	本人型 2,030円 夫婦型 2,420円

こちらは「団体総合生活補償保険」の概要をご説明したものです。詳細は「団体傷害保険のご案内」パンフレットをご覧ください。

